

# 発言通告書（総括表）

## 令和2年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	河合議員 (自民)	新型コロナウイルス感染症に学ぶ「新しい生活様式」と自治体業務	厚生労働省が公表した「新しい生活様式」の(4)「働き方の新しいスタイル」について、本区のアフターコロナの新常態を見据えた行政戦略を問う。	区 長 関係 理事者
2	大串議員 (公明)	1. 新しい生活様式の定着へ  2. GIGA スクール構想の実現へ	1) 新しい生活様式の定着とは直接は感染拡大防止にあるが、今回のコロナ危機を変革への契機と捉え区政や社会の構造改革まで含めたものとして捉え進めてはどうか。 そこで、改めて新しい生活様式の定着とは何か、その意味するところについて基本的な考え方を問う。 2) また、そのことを具体的に検討・推進する庁内横断的なチームが必要だがどう体制を組むのか。 3) この新しい生活様式の定着は行政だけではできない。区民の協力もいただき一丸となって取り組まなくてはならない。そこで、定着への指針を策定してはどうか。また、わかりやすい実行計画の策定も合わせて提案する。 ウィズコロナ時代の道標である。所見は。  1) GIGA スクール構想の意義と目的は何か。 2) 「子どもの特性に適した学び」にオンライン学習が有効だが具体的にどう行っていくのか。 特に、特別支援学級-適応指導教室「白鳥教室」での学習や不登校児童生徒の自宅での学習に合理的配慮がなされたオンライン学習が重要である。それぞれどう行っていくのか。 またそのようなオンライン学習ができれば授業として認めてはどうか。	区 長 教 育 長 関係 理事者
3	永田議員 (自民)	感染症検査体制の優先順位について  レジ袋の有料化について	世田谷区がPCR検査を「いつでも、だれでも、何度でも」という方針を出したが、感染リスクが低い無症状者にまで広げる必要はない。重症化リスクの高い70歳以上、持病のある方を優先した検査体制の拡充が必要である。今後は新型コロナを指定感染症から外し、インフルエンザ等、他の感染症と同様にした上で対策を強化していくべきではないか。  7月1日からレジ袋有料化が始まったが問題点が多い。 石油精製過程の副産物であるポリエチレンからできたレジ袋は衛生的で便利だと生活に欠かせないものとなっている。推奨されるエコバッグは衛生面の問題、万引き増加、無料ポリ袋の大量消費につながり不便になっただけでレジ袋の総量は減らず環境保護やエコにつながっていないとの指摘もある。エコバッグ推奨には注意が必要でレジ袋の活用も含めた対策を考えるべきではないか。	区 長 関係 理事者

# 発言通告書（総括表）

## 令和2年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	小枝議員 (声)	ポストコロナ社会へ タワー型まちづくり「事後検 証」の必要性  建築ルールの見直しへ	1) 神田錦町・旧東京電機大学跡地 「神田スクエア」の場合 2) 飯田橋駅西口「通称サクラテラス」の場合  住民に寄り添うルールに改正を。 新宿区と比較しても千代田区の条例は地域住民に厳しい。改善の意向は。	区 長 関係 理事 者
5	長谷川議員 (紡ぐ会)	・子どもたちの給食に有機・無 農薬食材の使用と、コロナ収 束まで給食費を無償化に。食 育の一環として保護者に情 報提供を実施してはどうか。  ・ミツバチの大量死や失踪に 関わると言われているネオ ニコチノイド系薬剤につい て、千代田区内の使用状況 を問う。	・ネオニコチノイド等の残留農薬により、子どもたちの発達やアレルギー・化学物質過敏 等の体調不安が懸念されている。子どもたちのからだをつくる大切な食事の1食である 給食の食材を有機・無農薬の米・野菜・果物を使用し、新型コロナウイルス感染症が収束 するまで給食費を無償化にするべきではないか。また、安心・安全な食材について家庭で 考える機会となるよう、保護者への情報提供を実施してはどうか。  ・千代田区内の樹木や街路樹に薬剤を使用しているか。家庭菜園や、ベランダ・屋上で野 菜作りをしている状況を把握しているか。区内で使用している薬剤が、ネオニコチノイ ド系であれば、別の薬剤を検討するべきではないか。	区 長 教 育 長 関係 理事 者
6	たかざわ議員 (自民)	「千代田区生活環境条例」の適 用について	最近、街中のゴミのポイ捨てが目につく、タバコはもちろん、空き缶、ペットボトルやマ スクまで様々なものが捨てられている。新型コロナウイルス感染防止のため、新しい生活 様式が求められる中、生活環境条例を用いての対応が必要ではないかと思われるが、見解 を問う。	区 長 関係 理事 者
7	岩佐議員 (立憲)	1. 不動産無償貸付による団体 支援のあり方について  2. With コロナ、After コロナ 時代の個人情報保護制度に ついて	1. 団体の財源確保目的で区有財産を貸し付ける手法について、その手続きと事後評価を問 う。  2. コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、自治体が個人情報を取り扱う機会が増えて いる。新しい生活様式に対応するための対策も含め、With コロナ、After コロナ時代 における個人情報保護制度について問う。	区 長 関係 理事 者

# 発言通告書（総括表）

## 令和2年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	池田議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ながらスマホ禁止に向けて</li> <li>・安心安全な食の環境を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内での「ながらスマホ」による事故やトラブルをなくすため、啓発など意識向上に向けた対応を求める。千代田区独自の条例制定に向けた検討を始める時期ではないか。</li> <li>・新年会に向け三密を回避した会場設営や食事の提供が課題となっている。ホテルや宴会場施設で実施できるような区としての安心安全なガイドラインの明示を求める。</li> </ul>	区 長 関係 理事 者
9	内田議員 (自民)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 都市計画マスタープランの改定について</li> <li>2. 低未利用区有施設の有効活用について</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナと共生した都市計画マスタープランへ</li> <li>・都市計画マスタープラン改定と地区計画</li> <li>・地区計画における合意形成をどう図るのか</li> <li>・区長の任期と都市計画マスタープランの整合性</li> <li>・有効活用に向けどのような議論がなされているのか</li> <li>・新型コロナ対策の一環とした有効活用のご提案</li> </ul>	区 長 関係 理事 者
10	うがい議員 (自民)	住み続けられる千代田	<p>住み続けられる千代田として様々なケアをしている中で、新成人以降の若者、特に社会人になる就活世代へのケアについて</p> <p>今年の成人式に参加した学年は来年就職活動となります。コロナにより今年の就職活動の在り方に影響を与えましたが、来年は就職数自体にも影響を与えかねません。「コロナによるロスジェネを作らない」と言ったら言い過ぎかもしれませんが、「住み続けられる千代田」の節目にあたる就活を含めた社会人になる世代のケアをどう考えているのかお聞かせください。</p>	区 長 関係 理事 者
11	牛尾議員 (共産)	<ol style="list-style-type: none"> <li>①新型コロナウイルス感染症に対応した学校の運営について</li> <li>②新型コロナウイルス感染症で影響を受けている事業者への継続的な支援について</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の小中学校で児童・生徒の「密」の現状はどうなっているのか。</li> <li>・「密」を避けるためにも、子どもたち一人ひとりに寄り添った教育のためにも、今こそ少人数学級に踏み出す時だと考えるが教育長の認識を聞く。</li> <li>・都や国へ少人数学級に踏み出すよう区として要請することを求めるとともに、区独自の施策を求める。</li> <li>・コロナ禍のもと事業者への支援や暮らしを支えるために消費税の減税が必要だと思うが、区長の考えを聞くとともに消費税減税を国に要請することを求める。</li> <li>・第2回区議会臨時会で成立した商工融資事業について。</li> <li>・区内事業者を継続的に支援するために学校給食の主食の食材購入を区内事業者から行うことなどを求める。</li> </ul>	区 長 教 育 長 関係 理事 者

# 発言通告書（総括表）

## 令和2年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	飯島議員 (共産)	1) 災害時に、誰ひとり取り残さない避難支援を  2) 次世代育成住宅助成の改善を	災害被害から要配慮者を守るために必要な避難行動支援について ① 「避難行動要支援者名簿」の実効性ある活用 ② 相談支援専門員による、ひとり暮らし高齢者、障がい者など避難行動要支援者の個別計画の策定など  公共住宅が必要な世帯に対する助成制度の見直しを求める。 ① 所得制限の下限の撤廃 ② 年数による減額幅 10%を 5%に変更 ③ 「親元近居助成」利用後も「区内転居助成」の利用を可能にする	区 長 関係 理事者
13	西岡議員 (自民)	災害対策について  広報広聴施策について	防災会議での女性委員の構成比率、他 → 女性目線での対策について  ①今後の広報の在り方について ②観光協会や区の案内掲示板、地元企業との効果的な連携について ③マスコミ対応について	区 長 関係 理事者
14	小野議員 (都ファ)	1、今後の区民サービス向上に必須となる庁内のデジタル化推進について  2、LINE の活用で区民との新たな接点創出と価値を生み出す取り組みについて	・ 所管を超えた取組みや価値共創に必要な環境整備・業務改革の促進。 ・ デジタル行政への移行をスピーディーに進めるための組織体制構築と区の姿勢について問う。  ・ 公式 LINE の登録者数と登録者層を増やす支援策の実施。 ・ 各種課題解決への積極的な活用の試行と政策形成につながる活用の試み。	区 長 関係 理事者
15	岩田議員 (立民)	輻射熱が街にもたらす影響と、コロナ禍における高層建築物など、今後の街づくりの在り方について	高層建築物が日中熱を帯び、それによって生じた輻射熱が街にどのような影響を及ぼすのかを検討し、今後の街づくりにどのように生かすのか。 また、コロナ禍によって働き方や生活が今までと異なる中で、街づくりをどのように考えるのか。	区 長 関係 理事者

# 発言通告書（総括表）

## 令和2年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
16	桜井議員 (自民)	新型コロナウイルス感染症対策について	<p>保健所機能の強化をはかるべき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 区民の安全・安心と命を守るために、幅広い専門的知識や技術を有する職員のマンパワーが必要。保健所の職員体制の強化をはかるべき。</li> <li>○ 新型コロナウイルス感染症への対策は作業スペースや関連機材の確保などハード、ソフト両面にわたる対応が求められる。</li> </ul> <p>コロナ禍における弁当の路上販売への区の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 車道、歩道、私有地などに車両などを置いて弁当の販売をする移動路上販売に対して区はどのような監視・指導をしているのか。</li> <li>○ コロナ禍にあって区内の飲食店は大変厳しい経営を強いられている。来店客に消毒、マスク、ボード、座る位置まで制限し感染予防に取り組んでいるが移動販売車には予防対策ができているのか。</li> <li>○ 高い固定資産税、販売店維持費を負担する区内飲食店が路上販売業者に不満を持つのは当然。</li> <li>○ 令和3年6月に改正予定の食品衛生法によって路上販売はどのように変わるのか。</li> </ul>	区 長 関係 理事 者